

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

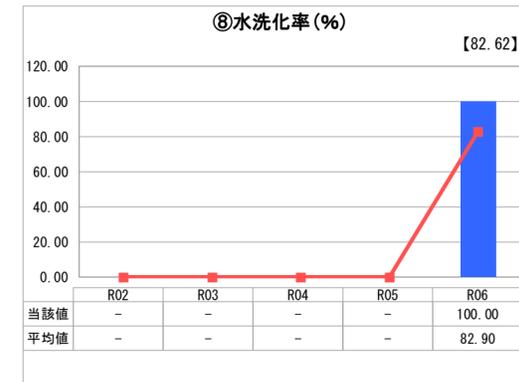
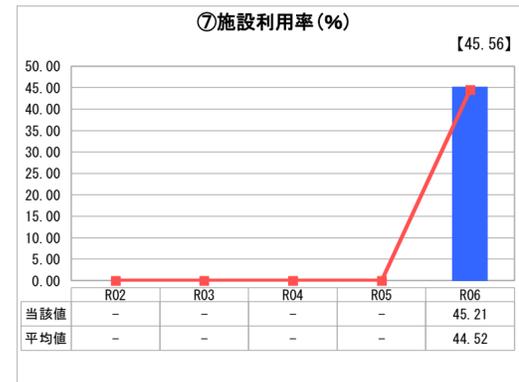
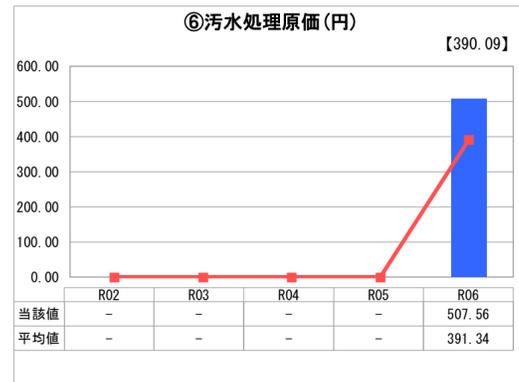
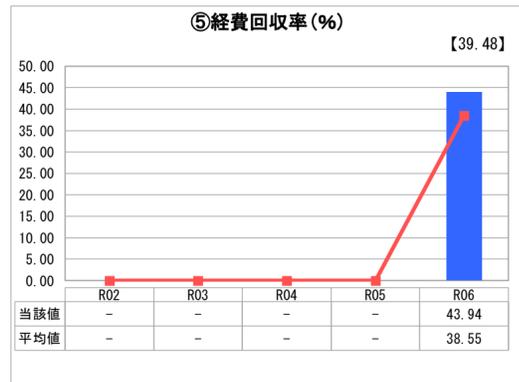
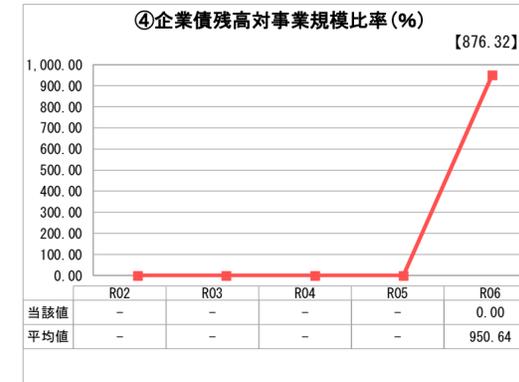
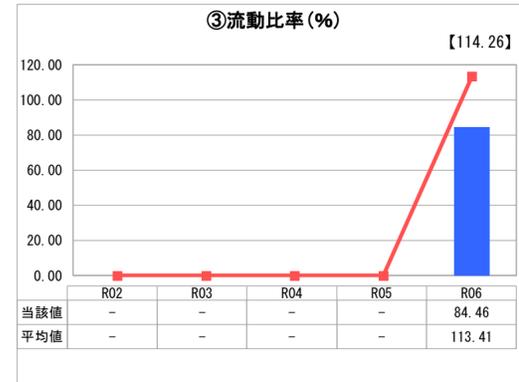
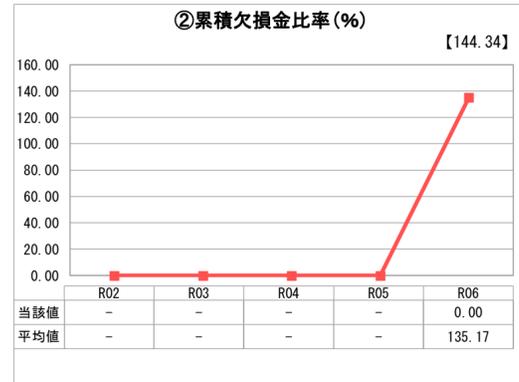
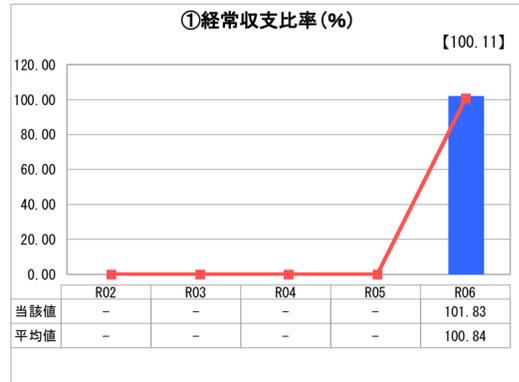
福井県 南越前町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	個別排水処理	L2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	71.36	4.52	100.00	4,290

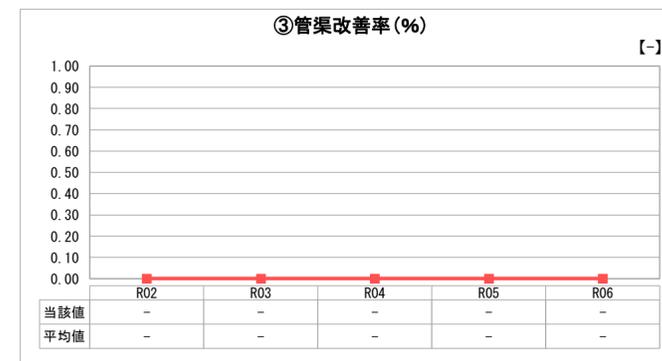
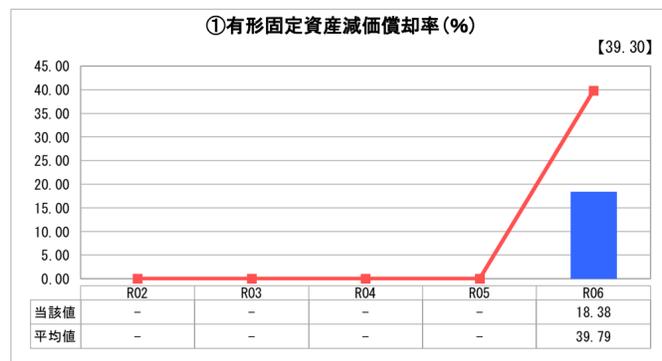
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
9,448	343.69	27.49
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
424	0.25	1,696.00

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

① 収益的収支比率は、100%を超えてはいるものの、使用料以外の収入である他会計からの繰入金に占める割合が大きく、今後もこのような状態が継続すると考えられる。  
 ② 流動比率は、類似団体平均値・全国平均値より下回っており、支払い能力の資金確保のため、使用料改定等の改善策を検討する必要がある。  
 ③ 企業債残高対事業規模比率は、ほぼ償還が終了しているため0となっている。  
 ④ 経費回収率は類似団体の水準を上回っているが、以前として低水準である。今後は、健全な経営を目指し、使用料の改定を行う必要がある。  
 ⑤ 汚水処理原価は類似団体より高水準であった。今後は、投資の効率化や、より適切な経営方法の検討などの改善が必要と考えられる。  
 ⑥ 施設利用率はほぼ均衡して推移しているが、過疎による人口の減少により、減少していくことが予測される。今後は個別排水処理区域の拡張計画はないため、現状から大幅な変動はないと考えられる。  
 ⑦ 水洗化率は100%であり、類似団体より高い。適切な汚水処理と水質保全の観点から、今後もこの数値を維持していきたい。

### 2. 老朽化の状況について

現在は、施設機能の維持のため、定期的な清掃並びに点検を行い、修繕が必要な施設については部分的な修繕を行っている。  
 本施設は比較的新しいため、老朽化は進んでいない。また、機能的にも全面的な改修を必要とする箇所はないが、今後は老朽化が進行することから、施設改修計画を検討していく必要がある。

### 全体総括

経営の健全化について、維持管理経費の削減に取り組んでいるものの、依然として収入の中では他会計繰入金が高い割合を占めている。今後は、人口減少がさらに進行すると予測されることから、今以上に使用料の減少が予測される。  
 今後は経営戦略の改定や、料金改定により、財源確保を図るとともに、経営の健全化を進めていく。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。